

「子どもがど真ん中」

校長 杉村 英樹

令和6年度の登校日は、1～5年生200日、6年生199日でした。この1年間、子どもたちが健康で明るく、元気に過ごせたことを何よりうれしく思います。また、保護者の皆様や地域の方々のご理解とご協力を得て、予定していた様々な活動や行事等を無事に終えることができたことを有り難く思っております。

第1学期始業式で、北久米っ子の合言葉として「まけず くじけず あきらめず やってみよう」を伝えました。第2学期始業式では、覚えておいてほしい言葉として「努力は実る」を伝えました。第3学期始業式では、ビリーブという曲を流し、「信じる」ということについて伝えました。また、2月の朝会では、「変えられないものと変えられるもの」について話をし、目の前の小さな行動を変えれば、未来は変わると伝え、次の言葉を紹介しました。

心が変われば行動が変わる 行動が変われば習慣が変わる
習慣が変われば人格が変わる 人格が変われば運命が変わる

子どもたちは、日々の学習や行事等において、これらの言葉や思いを意識しながら体現し、一人一人が確実に成長していると実感しています。子どもたちが、年間を通じて貴重な経験ができ、「なかよく かしこく たくましく」すなおな心で頑張れるのは、保護者の皆様や地域の方々、そして、教職員の子どもたちへの思いや行動のおかげであると感謝しております。

今年度は、体育館の改修工事に伴い、運動会を5月に実施しました。例年とは違った早い時期の開催でしたが、6年生が中心となって「努力・全力・協力 みんなが主役 若葉大運動会」のスローガンの下、みんながそれぞれ輝けるよう盛り上げてくれました。2月参観日には、体育館改修記念音楽集会を実施しました。各学年の子どもたち、そして、金管バンド部員は、これまでの学びを生かしながら、練習の成果を発揮して生き生きと表現することができていたと思います。

また、6年生を送る会に向け、1～5年生は北久米小学校を1年間リードし、優しく接してくれた6年生への感謝の思いを伝えようと熱心に準備を進めました。特に5年生は、6年生の思いを受け継ぎ、自分たちがバトンを受け取り、つないでいくのだという自覚をもって取り組んでくれました。当日は、心温まるすてきな会になりました。



物事には始まりと終わりがあり、人には出会いと別れがあります。3月は様々なことが終わり、いろいろな別れもありますが、これまでの活動を通した学びとつながりを大切にしたいと思います。そして、4月の新たな始まりと出会いを楽しみに待ちたいと思います。

終わりになりますが、1年間、本校教育にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。子どもたちの笑顔と成長につながるよう知恵を出し合い、「子どもがど真ん中」の安心・安全で明日も行きたい学校づくりに努めてまいりますので、今後も引き続き、よろしく願いいたします。



1年間を振り返って

長い1年が終わりました。子どもたちにとってはどんな1年だったのでしょうか。心に残った思い出や、頑張ったこと、できるようになったことなどを聞いてみました。

| | |
|---|--|
| <p>北久米小学校に入学したとき、みんながお祝してくれてうれしかったです。一番の思い出は遠足です。畑寺公園に行って、みんなでお弁当を食べたことが楽しかったです。頑張ったことは、縄跳びです。駆け足跳びが10回も跳べるようになりました。2年生になっても頑張りたいです。</p> <p>1年</p> | <p>わたしが2年生で頑張ったことは、あや跳びです。毎日、中庭や家でたくさん練習すると、何回も跳べるようになりました。友達から、「あや跳びができるようになったんだね。すごいね!」と言われてうれしかったです。3年生になったら二重跳びを頑張ります。</p> <p>2年</p> |
| <p>3年生で頑張ったことは漢字です。漢字を書けるようになるために、夏休みに家でたくさん練習しました。少しずつ書けるようになってうれしかったです。それから、持久走も頑張りました。練習から集中して取り組んで、持久走大会では9位になりました。練習してよかったなと思いました。体力もついたので、うれしかったです。これからも頑張りたいです。</p> <p>3年</p> | <p>私が1年間で頑張ったことは、提出物を出すことができるようになったことです。提出物を出すことは、当たり前だと分かっているにもかかわらずできませんでした。でも、先生に褒められたり、出す習慣が付いたりすると、自信をもてるようになりました。提出物を出すことが当たり前と改めて思いました。5年生になっても、当たり前のことをきちんとできるように頑張りたいです。</p> <p>4年</p> |
| <p>私が頑張ったことは、委員会活動です。朝の挨拶運動や集会など、北久米っ子が明るく元気になることを目標にして頑張りました。6年生とも協力できたので、よかったです。来年も、委員会活動に目標をもって取り組みたいです。この1年間で思い出に残っていることは、6年生を送る会です。5年間お世話になった6年生への感謝の気持ちを伝えることができ、自分も感動しました。6年生になっても、たくさんのことを頑張りたいです。</p> <p>5年</p> | <p>6年生になり、学年の仲間といろいろなことを成功させてきました。運動会や北久米小学校版学校かくれんぼや6年生からの感謝を伝えるロックスター祭りなどを6年生が中心となって行いました。自分たちで創り上げる充実感や達成感があり、毎日が楽しかったです。また、みんなに優しく接することができ、他学年にも友達が増えました。上級生としての誇りと自覚をもって行動することができました。</p> <p>6年</p> |
| <p>これまでは、恥ずかしくて友達と話ができませんでした。今年初めて交流学級の友達とたくさん話ができ、去年までとは違う自分になりました。6年生を送る会のナレーターにも、やってみよう!と思って挑戦すると、大成功でした。ときめき学習発表会のリハーサルでは、見に来てくれた友達に、「上手だったね!かっこよかったよ。」と言ってもらえたこともうれしかったです。6年生でも、しっかり勉強して優しいお姉さんになれるように頑張ります。</p> <p>5年</p> | |

※ 来年度の学校だよりナンバー1は4月中旬に発行いたします。よろしくお願ひします。